

平成29年度 事務事業評価表

8982
一般会計

事務事業名	庁用備品等の整備及び管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	行政改革推進課	行政改革推進担当	近岡壮人

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	目標の実現に向けて・即応性の高い行政経営		
	個別目標	公共施設・公有資産の適正管理		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和34年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費	(単位：千円)		
庁内各部門で使用する備品等		28年度（決算額）	29年度（決算額）	30年度（予算額）
	事業費	2,055	2,141	2,135
	人件費	893	884	884
目 的	総事業費	2,948	3,025	3,019
目的	30年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		2,135
		合 計		2,135
目的	庁用備品等の計画的な整備及び更新を行い、経費の節減と適切な執務環境を整備します。			
手段、手法【実施手法：直営】	全庁的に事務機器（机、イス、キャビネットなど）の需要を把握するとともに、保管換や一括購入を実施することにより購入費の節減を図りながら、効率的な機器の整備を行います。			

3. 活動内容

活動指標1	名称	事務機器需要調査			単位	回
	内容説明	事務機器導入計画の把握				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定	1	1	1	
	実 績	1	1	---		
活動指標2	名称	事務機器整備件数			単位	台
	内容説明	整備件数（新規分+保管換分）				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定	90	90	162	
	実 績	161	185	---		
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定				
	実 績			---		
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定				
	実 績			---		
課 題	経費の節減を図りながら、適切な執務環境を整備するため、庁用備品等の新規導入や更新について慎重に判断していく必要があります。					

4. 今後の方針等

今後の方針等	27年度	I：現状のまま継続	28年度	I：現状のまま継続	29年度	I：現状のまま継続
	物品管理台帳を活用し、庁内での再利用の促進を図ります。					

平成29年度 事務事業評価表

8983
一般会計

事務事業名	組織見直し・定数管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	行政改革推進課	行政改革推進担当	近岡壮人

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	目標の実現に向けて・即応性の高い行政経営		
	個別目標	機能的な組織づくり		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無			
		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
市の組織及び配置する職員		28年度（決算額）	29年度（決算額）	30年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	10,788	10,685	10,685
目 的	総事業費	10,788	10,685	10,685
定数管理計画に基づき、計画的な職員配置と適正な人員管理の徹底を図るとともに業務が効率的に執行できる組織体制を整えます。	30年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	合 計	0		
手段、手法【実施手法：直営】	平成26年度から30年度までの5年間を計画期間として職員定数を1943人、また目標職員数を1858人と設定し、部門別業務量の増減に対応した職員配置を実施するとともに、業務が効率的に執行できる組織体制を整えます。			

3. 活動内容

活動指標1	名称	ヒアリング回数			単位	回
	内容説明	各部との事務管理ヒアリング				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定	60	60	60	
実 績	78	96	---			
活動指標2	名称	組織数			単位	組織
	内容説明	部・課・担当数				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定	284	283	282	
実 績	284	283	---			
活動指標3	名称	削減職員数			単位	人
	内容説明	委託化や退職者不補充等により削減した職員数				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定	△3	16	7	
実 績	△7	△11	---			
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定				
実 績			---			
課 題	国の制度改正や地方分権の推進など、職員数適正化を進めていく上で不確定要素が多いため柔軟に対応していく必要があります。					

4. 今後の方針等

今後の方針等	27年度	I：現状のまま継続	28年度	I：現状のまま継続	29年度	I：現状のまま継続
	行政需要や業務量把握のための基礎調査を勘案したうえで、効率的かつ機能的な組織体制の構築を図ります。また、定数管理計画期間中における様々な増減要素の変化に柔軟かつ迅速に対応する定数管理を行います。					

平成29年度 事務事業評価表

8984
一般会計

事務事業名	職員提案事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	行政改革推進課	行政改革推進担当	近岡壮人

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	目標の実現に向けて・人財を活かした行政経営		
	個別目標	職員の能力向上		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	市職員	総事業費 (単位：千円)			
目 的	職員提案実施要領に基づき職員から提案を募集します。審査の結果、採用された提案を実施するとともに、結果を公表します。また、提案の採否とは別に、優れた提案（匿名のものを除く）は表彰し、職員のモチベーション向上を図ります。	28年度（決算額）	29年度（決算額）	30年度（予算額）	
	職員提案実施要領に基づき職員から提案を募集します。審査の結果、採用された提案を実施するとともに、結果を公表します。また、提案の採否とは別に、優れた提案（匿名のものを除く）は表彰し、職員のモチベーション向上を図ります。	0	0	0	
手 段・手 法【実施手法：直営】	職員提案実施要領に基づき職員から提案を募集します。審査の結果、採用された提案を実施するとともに、結果を公表します。また、提案の採否とは別に、優れた提案（匿名のものを除く）は表彰し、職員のモチベーション向上を図ります。	事業費	3,720	3,685	
		人件費	3,720	3,685	
目 的	職員提案実施要領に基づき職員から提案を募集します。審査の結果、採用された提案を実施するとともに、結果を公表します。また、提案の採否とは別に、優れた提案（匿名のものを除く）は表彰し、職員のモチベーション向上を図ります。	総事業費	3,720	3,685	
		30年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金			0
		県支出金			0
		市債			0
		その他			0
一般財源			0		
		合 計		0	

3. 活動内容

活動指標 1	名称	職員提案件数			単位	件
	内容説明	職員提案の件数				
	指標値	予 定	28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		実 績	60	60	60	
活動指標 2	名称	採用提案件数			単位	件
	内容説明	審査の結果採用された件数				
	指標値	予 定	28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		実 績	16	16	16	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	予 定	28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		実 績				
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	予 定	28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		実 績				

4. 今後の方針等

今後の方針等	27年度	I：現状のまま継続	28年度	I：現状のまま継続	29年度	I：現状のまま継続
	「ちょっとしたひらめきや気付きも提案できる」というコンセプトのもと、匿名の提案を可能とすることや人事評価へ反映することなどの要素を加えた職員提案制度を試行的に実施します。また、提案の採否とは別に、優れた提案（匿名のものを除く）は表彰し、職員のモチベーション向上につなげていきます。なお、平成28年度から採用提案を実施する際に、必要に応じて提案者から提案の趣旨確認をしています。					

平成29年度 事務事業評価表

8985
一般会計

事務事業名	行政改革推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	行政改革推進課	行政改革推進担当	近岡壮人

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	目標の実現に向けて・即応性の高い行政経営		
	個別目標	機能的な組織づくり		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無			
		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成7年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
行政活動全般		28年度（決算額）	29年度（決算額）	30年度（予算額）
	事業費	34	53	35
	人件費	12,350	12,233	12,233
目 的	総事業費	12,384	12,286	12,268
限られた行政資源を有効活用するため、計画的かつ体系的な行政改革の実現を目指します。	30年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	35		
	合 計	35		

3. 活動内容

手 段、手法【実施手法：直営】 ・行政改革大綱及び第5次行政改革実行計画に基づき改革を推進し、年度ごとに進捗状況の把握、取組み項目の改善効果の把握など適切な進行管理を実施します。 ・取組み項目の毎年度の進捗状況について、行政改革推進本部会議に報告を行います。	活動指標1	名称	改善項目管理数		単位	項目
		内容説明	各部署が改善に取り組んでいる項目の進行管理数			
		指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度
			予 定	54	47	47
		実 績	51	47	---	
成 果（効果・予測） 行政経営についての職員意識が変革し財政状況の改善が図れます。	活動指標2	名称	改善完了項目数		単位	項目
		内容説明	改善が完了した項目数			
		指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度
			予 定	5	1	0
		実 績	4	0	---	
課 題 社会経済状況の変化に応じて改善改革項目を見直すことが課題です。	活動指標3	名称	行政改革推進本部会議開催数		単位	回
		内容説明	計画案の進捗状況の報告等			
		指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度
			予 定	2	2	4
		実 績	1	1	---	
活動指標4	名称			単位		
	内容説明					
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度	
		予 定				
	実 績			---		

4. 今後の方針等

今後の方針等	27年度	I：現状のまま継続	28年度	I：現状のまま継続	29年度	I：現状のまま継続
	行政改革大綱及び第5次行政改革実行計画の進行管理を着実にを行うことにより、計画的な行政改革の実現を目指します。					

平成29年度 事務事業評価表

16852
一般会計

事務事業名	財団法人等の改革事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	行政改革推進課	行政改革推進担当	近岡壮人

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	目標の実現に向けて・即応性の高い行政経営		
	個別目標	機能的な組織づくり		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象	大和市スポーツ・よか・みどり財団、大和市国際化協会、大和市社会福祉協議会、大和市シルバー人材センター				
目 的	総事業費	(単位：千円)			
		28年度（決算額）	29年度（決算額）	30年度（予算額）	
手段、手法【実施手法：直営】	事業費	0	0	0	
	人件費	1,116	1,105	1,105	
成 果（効果・予測）	総事業費	1,116	1,105	1,105	
	30年度事業費（予算額）財源内訳				
各外郭団体において、経営計画等の策定やマネジメントシステムの構築等を進めるとともに、所管課による指導検査体制の確立を図ります。	国支出金			0	
	県支出金			0	
	市債			0	
	その他			0	
	一般財源			0	
	合 計			0	
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	外郭団体及び所管課等との調整		単位	回
	内容説明	外郭団体の改革について、具体的な内容を協議			
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度
		予 定	5	5	4
実 績	6	5	---		
活動指標 2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		28年度	29年度（当該年度）	30年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	外郭団体の職員に改革の意義や必要性を十分理解してもらい、自ら積極的に取り組んでもらうことが重要です。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	27年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	28年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	29年度	Ⅱ：見直しのうえで継続		
財団法人等の要員等について調整を図るとともに、経営の健全化を推進していきます。				